

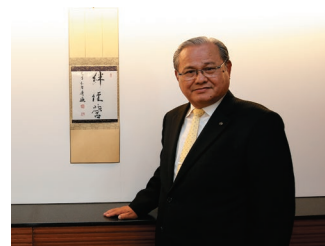
NITTO NITTOSEIKO NEWSLETTER

日東精工ニュースレター

京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20
日東精工株式会社経営企画室発行

年頭挨拶

6つの「C」を大事にして お客様満足度120%の、 さらにその先を目指します。



弊社代表取締役社長材木正己

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。前号のニュースレターでも少し触れましたが、今年の干支「亥」は中核の核、核心の核と同じ意味で、命や息吹の原動力となるものです。当社 日東精工は、本年から新たな中期経営計画をスタートさせます(詳しくは次号でご紹介予定です)。

これまで「お客様満足度120%」を謳っていますが、この理念を今後も変えることなく、いつそう磨きをかけてまいります。自動車分野をはじめ、医療、家電、住宅、通信、食品、エネルギー……様々な分野で、お客様ニーズにお応えするだけにとどまらず、さらにその先をいくご提案を心がけてまいります。常に中核にいて、皆様をワクワクさせる存在であり続けたいと願っています。

では、そのためにどうすればいいのか、ここで、ノーベル賞受賞の本庶佑博士の言葉をご紹介しますのでいただきます。

6つの「C」で新しいものを生み出す

昨年、ノーベル医学生理学賞を受賞された京都大学の本庶佑特別教授が、6つの「C」を大事にしているとコメントされていました。

時代を変える研究には、①Curiosity好奇心 ②Courage勇気 ③Challenge挑戦 ④Confidence確信 ⑤Concentrate集中 ⑥Continuation継続、この6つの「C」が必要というわけです。これらをひとつの文章につなげるなら、好奇心(Curiosity)と勇気(Courage)をもって困難な問題に挑戦(Cha

llenge)し、必ずできるという確信(Confidence)をもち、全精力を集中(Concentrate)させ、諦めずに継続(Continuation)するということでしょう。

当社でもこの6つの「C」を再点検してまいります。そして、さらにほかにも大切な「C」はたくさんあります。Check(精査)、Care(細心の注意)、Change(変化)、Commitment(約束)、Communication(相互理解)……自分にとって大切な「C」の組み合わせを考えて、Chance(ここぞという機会)をものにしてまいります。

NITTOSEIKOのNはNew!

新年の言葉遊びで、NITTOSEIKOを分解してみました。NITTOSEIKOの「N」はNewの「N」です。常に新しいものを皆様に提供します。そしてNITTOSEIKOの「I」はImportantの「I」。重要な局面には欠かせない存在であり続けます。ふたつの「T」はTalentとTreasure。日東精工には才能豊かな者が多く、まさに宝となる人財が豊富です。SEIKOの「S」はSharp切り口鋭く、「E」はExact正しく確実に、「I」Interest興味深く、「K」Kindness親身になって仕事をすすめます。

最後のふたつの「O」。最初の「O」はOnly one技術の「O」です、オリジナリティの「O」であり、オーダーメイドの「O」ともいえます。そして最後の「O」はどんなリクエストにも、もちろんOf courseとお答えできる「O」でもあります。

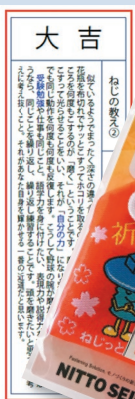
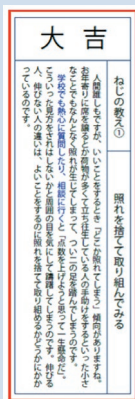
どうぞ、これからも当社、日東精工にご期待いただければ幸いです。(代表取締役社長材木正己)

受験生応援ねじにも 「ねじを巻く教え」!

当社の樹脂用ゆるみ止めねじ「ギザタイト」を特別加工して、ゆるみにくい＝集中力持続＝ふだんどりの力を発揮できるという願いを込めて、受験生にプレゼントするキャンペーン。すでにご案内の通り、今シーズンも2018年12月から募集を開始しています。センター試験は1月19日、20日で、いよいよ本格的な受験シーズン到来ともいえますが、すでにAO入試や推薦試験などははじまっており、「娘が念願の女子大学に合格できました!」という親御さんからの喜びの声が早くも届いています。「3年前にお兄ちゃんもらったねじ、第一志望に合格した縁起のいいねじなので、弟にバトン」という声もあれば、「高校受験のときに応募し志望校に入学できました。今度は大学受験です。よろしくお願いします」という声もあり受験生応援ねじが「希望」や「喜び」を着実につないでいます。

受験生応援ねじは2014年12月にスタートし、毎年、少しずつバージョンアップしています。五角（ごかく）は合格（ごうかく）につながるのとねじ頭を五角形にし、祈成就という刻印を入れたり、軽いのはリラックスに通じるということで軽量素材のアルミニウムにしたり、必ず輝けるという願いもこめて金色に加工したりと工夫を凝らしてきましたが、本年度は「ねじくじ」を同封しています。下の写真のものも含め全5種類で、じつは『人生の「ねじ」を巻く77の教え』（ポプラ社）掲載の当社人財教育テキストを受験生向けにアレンジしたものです。手にした受験生の気分転換になり、励みになればと願っています。

第1回、第2回の受付は好評のうちに締め切りましたが、第3回の受付は2月1日、そして第4回は3月1日となり、それぞれ100名ずつにプレゼントします。またクラスや学年、学校単位などのお申込みについても、随時相談に応じております。詳しくは当社ホームページをご覧ください。



綾部中学生徒会にプレゼントされたゆるみ止めねじ。左から2人目が阿本君（宮代町で）

宮代町の綾部中学校
（森山幹子校長）の生徒
会に14日、受験生援
ゆるみ止めねじキャン
ペーン）を行っている
日東精工（井倉町）材木
正社長）から、3年生

ねじで応援!

日東精工が綾部中
3年生全員に贈呈



受験生ねじを学校単位でのサプライズ企画にさせていただき事例も増えてい
ます。たとえば綾部中学校の生徒会に依
頼されて200セットをお届け、この模
様は地元新聞にも掲載されました（写
真左）。また新聞、ラジオ、テレビなどた
くさんのメディアにご紹介いただきま
した。上の写真は「受験生応援ねじ」
をセットにする本社スタッフをNHKが
取材撮影。

あやべ市民新聞2018年12月24日（1面）

次世代、次々世代に向けて 「第36回全社研究発表会」を開催

2018年11月28日、研究開発部主催で「第36回全社研究発表会」を開催しました。ファスナー、産機、制御システムの3事業部と研究開発部、そして子会社の日東公進が、それぞれ今取り組んでいる新技術の進捗状況やこれから研究を加速すべき課題やその意義・可能性などを発表しました。情報を共有することで新しい気づきや刺激が生まれ研究に深みを増すことができます。この誌面では詳細を掲載できませんが、2019年もお客様ニーズに十分応えられる新技術、新製品を発表していく予定です。

なお、当社研究開発部では毎年「テクニカルレポート」を発行し、研究開発中の一部を公開しております。



京都府産業功労者表彰を 当社代表取締役社長が受賞

平成30年度京都府産業功労者表彰を当社代表取締役社長材木正己が受賞しました。産業功労者表彰は、商工業団体の運営または事業活動を通じ、京都府内の産業の発展に貢献し顕著な功績を残したものを表彰し、その功績を讃えられるものです。

材木は1971年に日東精工の基幹事業であるファスナー事業の技術者としてねじの製品開発に従事。タイ現地法人や国内子会社社長を経て、2013年に代表取締役社長に就任。日東精工と係るすべての人の幸せを目指す『絆経営』を唱え、「お客様満足度120%」の考えのもと、地域産業の振興と地域の雇用創出を実践し、京都のモノづくり産業の振興に貢献してきたことが今回の受賞につながりました。



2018年11月6日 西脇隆俊京都府知事(左)と材木正己。なお、この表彰について「FMいかる」で材木がインタビューを受け、その模様は12月末にオンエアされました。

たすきを「つなげる」！ 駅伝に 当社チームが多数参加しました

日東精工が本社をおく京都府綾部市は、日本で初めて「車イス駅伝」を開催するなど駅伝が盛んで、小学生からシニアまで多数の市民が駅伝に参加しています。11月25日には「第38回綾部市民駅伝大会」が開催され、当社および当社子会社からも「生産技術」「研究開発」「フレッシュマン」「日東公進」など全13チーム65人が出場、そのほか応援やボランティアスタッフとして多くの社員が大会に関わりました。地域の催事に貢献しながら心身ともにフレッシュとなる一日になりました。



連載⑬

あやべ ちょっと寄り道

綾部百人一首 かるた会

毎年1月に百人一首大会が滋賀県大津の「近江神宮」で開催され、その年の名人とクイーンが決定しますが、綾部では「綾部百人一首」を使った独自の大会が開催されます。綾部に生まれた足利尊氏のことを歌ったものや市民の方が地元を詠んだ歌を集め、市制40周年事業として4年をかけて作成したのが「綾部百人一首」です。「小倉百人一首」とは違い歌を全部覚えている人は少ないのですが、市民にとっては身近なもののばかりで親しみやすく、人気があるかるた大会です。総ヒノキ造りの荘厳な建物（大本長生殿）で真剣ながらも、和やかな雰囲気で行われています。今年は1月26日開催。参加は事前登録が必要ですが、見学は自由です。



©綾部市観光協会



事業領域の拡充を漁業理論で検証！

中

国の古い諺には「一時の間、幸せになりたかったら酒を飲みなさい」「三日

間、幸せになりたかったら結婚しなさい」「八日間、幸せになりたかったら豚を殺して食べなさい」「永遠に、幸せになりたかったら釣りを覚えなさい」というのがあるそうです。「魚を与えれば、一日食べていける。魚のとり方を教えれば、一生食べていける」という老子の言葉もあります。目先のことにばかり目を奪われず、しっかりと先を見据えないといけないという戒めでしょう。そして大事なものは「正しい魚のとり方」を学ぶということです。魚釣りに絶好の条件が揃う日は多くありません。天気が良いときは風が強い、天気も風も良いときには潮が悪いというように、すべてに満足できる状態はめったにありません。しかし、条件が揃わなくても、エサや針を替えて見たり、糸の太さを調整してみたり、場所を変えてみた

り、少しでもベターな方法を工夫するのが大切です。ただ糸を垂らして魚がかかるのを待つのではなく、できることを着実に段階的に実行し、常にきちんとした結果を出すのが名人なのです。

これはビジネスに通じるものです。昨年、主幹者会議で「世界に通用する『真のグローバル企業』になる」をテーマに、意見交換会を行いました。当社の海外比率を高くするにはどうすればいいか、事業領域の拡充を「漁業理論」で検証したときの資料、チェックリストが下記の表です。なお、当社の人財教育「ねじの教え」48番に「チャンスとオポテュニティの違いをはっきりさせる」があります。「棚からぼた餅」的なものが「チャンス」であり、「オポテュニティ」は「意図して生み出す機会」です。英語のOpportunityにはPort(港)という文字が入っていますが、これは商人が船荷をどこの港

で下ろせばいちばん利益が上げられるかを考えてきたからです。

選択を誤ったために得られなかったものをオポテュニティコスト(機会損失)といいます。改善をすれば、工夫をす

ればもっと利益があるのに、気がつかず逸してしまうことがないように、建設的な視線をもち続け、いい目利きになりましょう。チャンス等待つのではなく、オポテュニティに強くありたいものです。

世界に通用する「真のグローバル企業」へ

事業領域の拡充を漁業理論で検証してみる！

テーマ	考え方	チェック事項	
漁場	どこに魚がいるのか	今の漁場にほしい分以上の量がいるのか	足りなければどこか漁場へ移るべきか
魚種	その漁場にどんな魚がいるのか	自分のほしい魚の種類がそこにいるのか	他にどんな魚がいるのか知っているか
選択	どんな魚をとるのか	どの魚をとりたいのか	それを選択する理由は
餌	餌は何を使っているのか	どのような餌を準備しているのか	とりたい魚とその餌は合っているのか
道具	使用している道具は何か	道具はいくつ持ち合わせているか	選んだ魚種にその道具が適しているのか
漁師	とるための人員は十分か	人数は十分か	とる量やエリアの広さに適しているのか
技術	とる技術はあるのか	作戦と準備は完璧か	腕は十分か
釣果	計画通りにとれているのか	釣果が得られない場合、足りないものは何か	作戦通りに行動できたか